

かしわぎ



新宿区立柏木小学校
学校だより第342号
令和8年1月号
1月8日発行

伝統を創り出す

校長 竹村 郷

新しい年の始まりにあたりまして、謹んでご挨拶を申し上げます。旧年中は、様々なところでご助力をいただきまして、学校と子どもたちの生活がつつがなく送れましたことに感謝申し上げます。本年もどうかよろしくお願いいたします。

さて、12月のことではございますが、音楽会にはたいへん多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございました。心温まるたくさんの拍手や手拍子、熱い眼差しやご声援は、子どもたちの自信につながったことと思います。また、教職員も「音楽会を通して、急激に成長した子どもたちに驚いた」と話していました。無事にやり遂げられたことやアンコールをいただけたことの嬉しさと満足感が、観客のみなさまと心がひとつになった素晴らしいエンディングの全員合唱へとつながりました。

音楽専科の草深主幹教諭が音楽会を通して伝えたかったことは、一人一人の伝えたい意図や思いが、音にのって重なり合い、響き合って、音楽になっていく過程の大切さでありました。ご家庭でのご協力をいただきながら、子どもたちはもちろん、学校全体でよりよい音楽を創り上げようと、共に練習を重ね、準備をしまいいりました。その時間の全てを音楽にのせて皆様に伝える機会をもてましたことは、この上ない幸せです。

行事に限らず、各学校にはそれぞれ大切にしている風土や伝統といったものがあります。それは、これまでのことを踏襲するだけのものではありません。

「柏木小のよさ」とは、これまでのことを大切にしながらも、今の子どもたちの個性と能力を存分に発揮させ、塗り替えていくものだと考えています。

ありがたいことに、本校の子どもたちのことをお褒めいただく機会が格段に増えました。これは、各行事に際しての保護者の皆様の協力、そして実際に足をお運びくださり、共に愉しんでいただいていることに他なりません。「いい話し手は良い聞き手が育てる」と耳にします。皆様とともに学校を創っていくことこそが、「柏木小のこれからの伝統を創り出す」ということなのです。

1月の生活目標「からだをきたえよう」

1月の主な行事予定

1	木	元日	
2	金		
3	土		
4	日		
5	月		
6	火		
7	水	冬季休業日終	
8	木	B4 始業式	
9	金	計測(5, 6年) 安全指導日 給食始 柏木ライブ	SC
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	計測(3, 4年)	
14	水	B4 計測(1, 2年) クラブ(4, 5, 6年) 持久走旬間・なわとび旬間始	
15	木	体育朝会	SC
16	金	柏木ライブ 全学年5時間授業 獅子舞鑑賞(1, 2年、柏葉)	SC
17	土		
18	日		
19	月	全校朝会 書き初め展始	SC
20	火	たてわり班活動	
21	水	B4	
22	木	児童集会	SC
23	金	校内研究授業	SC
24	土		
25	日		
26	月	全校朝会	SC
27	火		
28	水	B4 書き初め展終	
29	木	持久走旬間・なわとび旬間終	SC
30	金	柏木ライブ	SC
31	土		

B: 清掃なし

※予定は変更になることがあります

B4(4時間授業)…13:15 B5(5時間授業)…14:15

★SC…スクールカウンセラー在校日

学校での児童の様子を、HPで紹介しています。

「かしうさだより」をご覧ください。



異学年の交流を深めるたてわり班活動

たてわり班担当

本校では、1年生から6年生までの全ての学年で構成された少人数の班をつくり、一緒に遊んで交流を深めるたてわり班活動を行っています。今年は17班に分かれ、月に一回程度、昼休みと掃除の時間を合わせて30分間の活動をしています。

異学年の小集団の中で、高学年はリーダーとして、中学年は下学年の手本として、低学年は約束や決まりを守って楽しく参加するなど、それぞれの学年でめあてをもって取り組みます。

各班のリーダーとなる6年生は、毎回1週間ほど前に集まってリーダー会議を行います。遊ぶ場所の確認をして、全学年が楽しく遊べる活動を考えています。遊びだけでなく、活動に必要なものや集会場所なども各担当の教員と相談をしながら決めています。決まったことは2階の掲示板に張り出して、全校児童が確認できるようにしています。学校にお越しの際は、ぜひ各班が今までどのような活動をしてきたのか、ご覧いただければと思います。



書き初め展 一ひと筆に思いを込めてー

書き初め担当

書き初めは本来、元日の朝に汲んだ水を使って、字の上達を願い、新年の目標をもって1月2日に書くものです。学校では12月から練習を始め、冬休み明けに「席書会」を行います。

そもそも、漢字は中国から伝来し、貴族や武士の教養として「書道」が発展して、日本独自の文化として今日まで根付いてきました。書道において、漢字や仮名は単なる意志伝達記号ではありません。書いた文字で美しさだけではなく、書く人の心も伝わります。書き初めという行事を通して、自分と向き合いながら、それぞれの思いを込めて書けるよう指導していきます。

今年度も、東京都小学校書写研究会主催の書き初め紙上展に、各学級から2名の作品が出品されます。また、東京都美術館で行われる東京都公立学校美術展覧会（都展）には、今年は6年生代表1名の毛筆作品が出品されます。

1月19日（月）～28日（水）の期間、各学年学級の教室前の廊下にて、全校児童の作品を展示する「校内書き初め展」が行われます。ぜひ、子どもたちの気持ちのこもった作品をご覧ください。

地域とつながる造形活動

図画工作専科

図画工作科では、日々の生活や社会の中の形や色、イメージに関わる資質や能力を育むことを大切にしています。身近な社会である地域と関わる造形活動として、4年生は、新宿アイランドにあるロバート・インディアナの「LOVE」や、ロイ・リヒテンシュタインの「トウキョウ・ブラッシュストロークⅡ」など、学区域のパブリックアートを鑑賞しました。その後、オブジェを粘土でつくり、実際に学校近くをみんなで歩いて撮影した風景の写真と、タブレット端末を用いて合成して、新しい地域の風景をつくりました。いつもの地域の見え方も違ったのではないのでしょうか。

11月の柏木地域センターでの「新宿かしわまつり」では、本校児童の作品が展示され、地域の皆さまに見ていただく機会もありました。（写真）

子どもたちが造形活動を通して地域とつながる機会を、今後も創ってまいります。



音楽で思いやりの花を咲かせて

柏葉学級

柏葉学級では、「世界に思いやりの花をさかせよう」をテーマに、歌や合奏に取り組みました。

歌では、「世界中のこどもたちが」の曲に生活単元学習で学んだ手話を取り入れました。手話に意識が向くあまり、歌声が小さくなってしまいう場面もありましたが、日々の練習を重ねる中で、少しずつ手話と歌の両方が上達していく子どもたちの姿に、大きな成長を感じました。合奏では、リズムが難しい「世界に一つだけの花」に挑戦しました。1学期から鍵盤ハーモニカの練習を少しずつ行い、運動会明けから本格的な練習が始まりました。打楽器や鉄琴・木琴など、楽器ごとに分かれてパート練習を行いました。最初は音を合わせることに苦労する様子も見られましたが、それでも子どもたちは諦めることなく、粘り強く練習に取り組んでいました。

本番では、これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、心のこもった合唱と合奏を披露することができました。音楽を通して表現することの難しさや、仲間と協力することの大切さを学ぶ、心に残る音楽会となりました。保護者の皆さま、温かい拍手とご協力をありがとうございました。